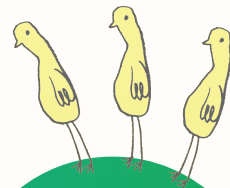


高校演劇もっと盛り上げ事業 つくる高校生

鳥の劇場

BIRD Theatre Company TOTTORI



高校演劇もっと盛り上げ事業「つくる高校生」は、鳥の劇場で高校生とアーティストが演劇・舞台作品をいっしょにつくる取り組みです。作品づくりを通して自ら考え創作する力の向上を目標としています。

後期

受講生募集

日々演劇づくりをしている私たちが、高校生の方々に
演劇を一緒につくりましょー

と呼びかけているわけですが、では演劇ってどんなものなのか？
どういことを10代の方々とやろうとしているのか？…改めて考
えてみました。

演劇というと戯曲があって俳優がセリフを覚えて観客の前で演
じる…ざっとそんな感じでしょうか。

でも俳優が一言も喋らない舞台だってあり得るし(実際、以前
私の友人は女優がひとり無言で観客を見続けるという舞台をつ
くりました) その日の観客の反応で芝居が変わっていく舞台も
あります。その場合、セリフや段取りを覚えておくということは
出来ないのですが、

それらが演劇でないのかというと、やっぱりとても演劇なのです。
能や歌舞伎も演劇なら、ミュージカルも、まるで日常を切り取っ
たかのような舞台もみーんな演劇です。

どこからでもアプローチでき、しかも正解は1つではない…

でも、どの場合も絶対に必要な要素があるんです。

「他者」です。

演劇は大抵の場合集団での創造作業ですし、仮に一人きりで
舞台上にこぎつけたとしても、そこには観客という「他者」が
いるのです。

なにより、何かを表現するという行為そのものが「他者」を想
定しないと出来ないことでしょう。

自分以外の他者と関わり想像しながら人間について考えるー

その上で、世界と向き合っているのは

他ならない自分なのだど気が付き続けること

それが演劇創作の核なのかなあとっています。

一緒に考え、作品を立ち上げていく…ということをや
ってみたい方、ぜひご応募ください。

鳥の劇場俳優 大川潤子

○内容○ 鳥の劇場の劇団員(俳優・大川潤子)と舞台作品をつくり、
公演を行います。出演だけでなく、作品づくりに必要な
稽古の調整や、演出助手などもやってもらいます。

○対象○ 演劇に関心のある高校生

○時期○ 2018年11月～2019年3月

事業のスケジュール(日程を変更する場合があります)

11月10日(土) / オリエンテーション

11月～3月 / 作品制作・稽古(主に、土日休日・学校の休業日に行います)

3月29日(金) 19:00・30日(土) 14:00 / 作品上演

○会場○ 鳥の劇場(鳥取市鹿野町鹿野1812-1)

*稽古を鳥取市街で行う場合もあります。

○参加費○ 無料

*会場までの交通費は各自負担してください。

JR浜村駅から鳥の劇場までは無料の送迎があります。

○申し込み○

お申し込みは、下記1～4の項目を鳥の劇場までご連絡ください。

1.本人のお名前 / 2.学校・学年 / 3.保護者のお名前 / 4.連絡先
お申し込み後、くわしい案内をご連絡します。

○申し込み/問い合わせ先○

鳥の劇場(担当: 松本 / 中垣 / 藤岡)

〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野 1812-1

電話・ファックス: (0857)84-3268

メール: koukou@birdtheatre.org

ウェブサイト: www.birdtheatre.org

申し込み〆切り 2018年11月7日(水)

